

「埼玉の子ども70万人体験活動」に係る 平成31年度小学生と高校生とのスポーツ交流事業

高等学校体験活動

全ての県立高等学校生徒が在籍中に、
5日相当の体験活動を実施します

⇒調和のとれた豊かな人間性や社会性の育成
⇒問題解決能力やコミュニケーション能力の育成

【様々な魅力ある体験活動】

- ・インターンシップ
- ・保育体験
- ・介護体験
- ・研究機関等体験
- ・奉仕・社会体験
- ・体験型研修
- ・交流体験(小・中学校、特別支援学校との交流活動)

「平成31年度小学生と高校生とのスポーツ交流事業」

地元の小学校に各種運動部の生徒が訪問し、体育的活動(体育授業、体育的行事、体育的諸活動等)で児童と交流する事業です。生徒が児童に運動のコツをアドバイスしたり、一緒に運動したりすることで、運動やスポーツの楽しさを伝え、心の交流を図ることができます。

高校生にとっては…

- ・得意なスポーツで体験活動ができる！
- ・スポーツの楽しさを伝えられるね！
- ・教えることで、改めてポイントを確認できたよ！
- ・これも地域貢献だよな！
- ・学校のイメージアップにつながるね！
- ・自分の学校に入りたい！って思ってたよ！
- ・小学生にわかりやすく教えるって難しいな！
- ・将来、学校の先生もいいかも！
- ・もっと小学生の役に立ちたいな！

小学校の先生方にとっては…

- ・新体力テストの練習でよい動きを見せてもらったり、動きを教えてもらったりできるね！
- ・体育の授業で生徒達が補助してくれると、児童がたくさん練習できる！
- ・身近な高校生から、スポーツマンとしてのよい話が聞けそうだ！
- ・地域の高校生と触れ合えるのは貴重な機会ね！
- ・運動会や競技会に招待しましょうか！
- ・このつながりをこれからも続けていきたいな！

小学生にとっては…

- ・お兄さん、お姉さんみたいに、かっこよく走りたいな！
- ・優しくわかりやすく教えてもらって嬉しかった！
- ・私のお兄ちゃんの学校の人が来てくれて楽しかった！
- ・部活動って、楽しそうだね！
- ・高校ってどういう勉強しているのか知りたくなったよ！

